

## 多機能多言語音声案内装置 Bond HM-307AL・子機 HM-307RS セット 取扱説明書

本装置をお使いになる前に、本書をよくお読み頂き、内容を理解された上でご使用ください。本書は本装置の機能、取り付け前後の動作・確認について説明したものです。

### 1 特徴

本体 HM-307AL と子機 HM-307RS をセットで使って頂く事により、読み書きが出来ずに困っている訪日外国人の為に多言語音声によるご案内を行う装置です。

子機 HM-307RS 1 つで 5 ヶ国語に対応し、子機 3 つで最大 15 ヶ国語に対応する事が可能です。

HM-307AL 本体のみの使用も出来、本体のみの場合、通路用案内、多目的トイレ内の視覚障がい者用音声案内装置としてもお使い頂けます。

### 2 本体 (HM-307AL) 主な仕様

電源: AC100V

消費電力: 約 10W

データ管理: マイクロメモリーカード

音量: 0~9 の 10 段階。0 は消音、最大 80dB

センサー: 光センサー。検知距離~200cm

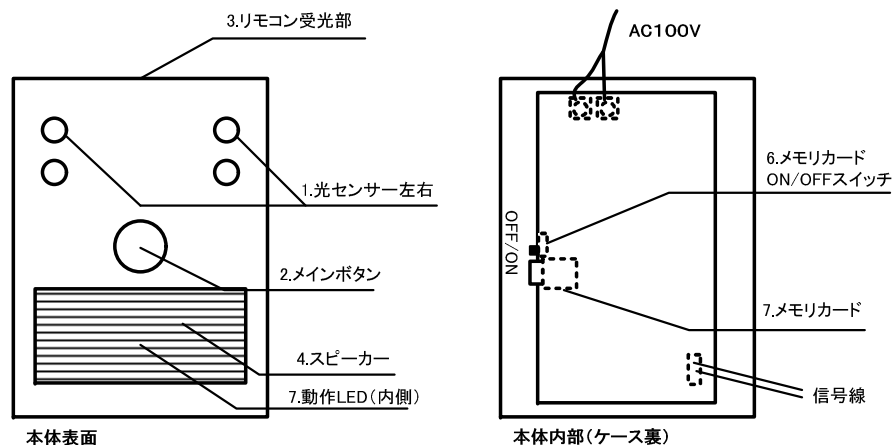
基本色: 白

材質: ABS

重量: 約 700g

火報連動機能: LED 点滅及び日本語、英語でのアナウンス

### 3 本体 (HM-307AL) 各部名称及び、機能



#### 3.1 光センサー左右

対象との距離を光反射で測定するセンサーです。

センサーが感知すると、指定の音声が発動します。

左右センサーが受光するわずかな時間差で進行方向を判定することができます。

正面に直線的な光を照射することで、対象を感知することができます。(距離はおおよそ 2.5m)

装置に正面を向いて、右側 (右壁用) か左側 (左壁用) に入室を設定しています。(出荷時に設定)

※太陽光等の強い光を受光すると、判定ができなくなります。

#### 3.2 メインボタン

設定がある場合は、1 回クリックもしくは、2 回クリックすることで、指定の音声が発動します。

#### 3.3 リモコン受光部

多言語音声案内装置子機 (HM-307RS) 及び、ボリュームリモコン (HM-307R) の受光部です。

ボリュームリモコン (HM-307R) を操作することで、音量を 10 段階で切り替えることができます。

最小ボリュームにすると、音声は出なくなります。

#### 3.4 スピーカー

最大音量 80dB (1m)

ただし、サイン波形の場合

#### 3.5 メモリカード

マイクロメモリーカードを使用。

#### 3.6 メモリカード ON/OFF スイッチ

メモリーカード側が ON になります。

メモリーカードを抜く場合は、必ず OFF にしてください。  
メモリーカードを差し込んだ後は、必ず ON にしてください。  
メモリーカードを認識すると、ピピッと音声が発動します。

#### 3.7 動作 LED (内側)

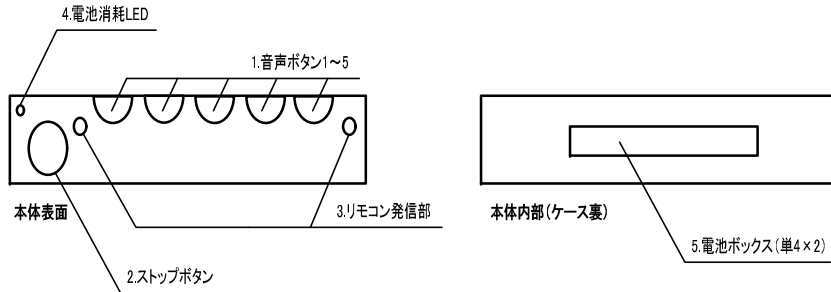
待機状態になると点灯します。

センサーが反応している間は消灯します。

#### 4 子機 (HM-307RS) 主な仕様

電 源	: 単4電池 2個
材 質	: ABS
案 内 言 語	: 5ヶ国語
HM-307Aとの通信方法	: 無線
重 量	: 約 250g

#### 5 多言語音声案内装置子機 (HM-307RS) 各部名称及び、機能



##### 5.1 音声ボタン1~5

クリックすると、本体に割り当てられた音声を本体から鳴動することができます。

##### 5.2 ストップボタン

音声鳴動中にクリックすると音声を呈することができます。

##### 5.3 リモコン発信部

リモコンの赤外線発光部です。

一般的な赤外線リモコンの発光信号を利用して、本体に音声信号を発信しています。  
天井に跳ね返った赤外線が本体上部の受光部に入射することで音声を鳴動します。

##### 5.4 電池消耗LED

いずれかのボタンをクリックしたときに電池が消耗していると発光します。  
LEDが発光した場合は、電池を交換してください。

##### 5.5 電池ボックス (単4×2)

リモコンケースを取り外すと、ケース裏面に取り付けられています。  
必ず、2本同時に交換してください。(アルカリ単4電池)

#### 6 取付時初期調整

##### 6.1 AC電源投入時

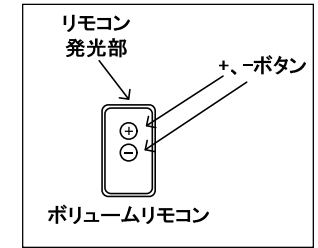
AC電源を投入すると、約10秒後に「ビビッ」と鳴動します。

##### 6.2 センサー調整

- ・センサーに反応しない位置(機器側面側)に移動し、  
10秒程待ってからセンサーの調整を行います。  
※本体センサーの前から離れてください。
- ・ボリュームリモコンをリモコン受光部にむけて、  
+ボタンを長押しし続けると、  
「ビ、ビ、ビ、ビ、ビ、ビビッ、センサーを調整しました。」  
と鳴動し、調整の終了をお知らせします。

注※1 センサー調整を行うと、一緒にボリュームも上がりますので、最適なボリュームに調整して下さい。

注※2 センサー調整は1度だけで問題ございませんが、センサー反応がおかしい場合は、  
1度センサー調整を実施して下さい。



#### 7 動作確認

##### 7.1 設置前の確認

センサーは直線で感知します。前方に自動で動くものが無い場所に設置してください。

##### 7.2 電源投入後の確認

電源投入後、準備時間が約10秒間必要です。準備時間中は、あらゆる動作ができません。  
準備時間経過後に「ビビッ」と鳴動して、通常動作に移行します。  
また、動作LEDがスピーカーカバーの隙間から確認できます。

##### 7.3 光センサーの確認

確実にセンサー動作を確認する場合は、動作LEDを確認してください。  
LEDが点灯しているのを確認しながら、入室側のセンサーに手をかざしてください。

##### 7.4 メインボタンの確認

2クリックで鳴動する設定の場合は、約0.7秒の間に2回目のクリックをする必要があります。  
3クリック以上でも2クリックと判定するので、何回クリックしてもかまいません。  
※通路用のメインボタンは、基本的に音声を設定されていません。

##### 7.5 子機ボタンの確認

本設置する前に、仮設置した状態で本体が鳴動する場所を決めてください。

##### 7.6 再音声待機中

再音声を設定されている場合に、再音声が発動するまでの間は新たなセンサー動作は無効になります。  
再音声鳴動が終了した後で次のセンサー動作が有効になります。

##### 7.7 ボリュームの設定

付属のボリュームリモコンでボリュームを最適な音量に設定してください。

■問い合わせ先

株式会社ハード

佐賀県神埼市神埼町本堀 1474-4

TEL : 0952-52-7200 FAX : 0952-52-7201